

理事長メッセージ

社会は、経済格差はもちろん、子育て力の格差が広がっています。また、成長過程に困難な状態にあるなど、「育ちの格差」や「育ちの孤立化」はますます進むことが考えられます。地域はこどもが育つ生活圏です。多様な人が「つながり、支え合い」のための時間と知恵を出し合うことが大切になってきます。

私たちと一緒に大人とこども・若者も、元気に楽しく穏やかに暮らせる地域づくりをしていきましょう。

NPO法人 ピアサポートネットしづや 理事長 相川 良子

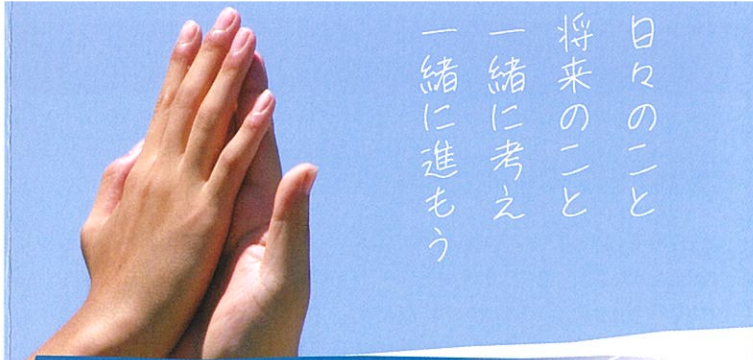
私達の活動

当法人は、2009(平成21)年2月に設立。こども・若者が抱える諸問題を地域、学校、行政、民間団体、NPO、企業等の幅広い機関と連携し、こどもや若者が「自分らしく生きる」ことをサポートしています。2012(平成24)年から東京都社会参加応援事業の実施団体として登録しています。

設立の経緯とあゆみ

1999(平成11)年に創設した中高生の居場所「渋谷ファンイン」の活動として、居場所づくりや訪問の取り組みをしてきました。若者をめぐる問題が深刻化するなかで地域や行政とのネットワークをつくりながら法人化しました。

- | | |
|-------------|---|
| 2009(平成21)年 | NPO法人設立認証(2月)
相談、訪問、居場所を開始、学習支援追加
内閣府アウトリーチ研修生の受入れ(実地研修先) |
| 2010(平成22)年 | 社会参加を追加 |
| 2011(平成23)年 | 東日本大震災被災地支援(岩手県大槌町)を開始 |
| 2012(平成24)年 | 児童虐待防止への取り組み開始 |
| 2013(平成25)年 | 40歳前半までに対象者を拡大 区内の子育て支援団体等と
連携しない、させないネットワーク「渋谷ピアネット」創設 |
| 2015(平成27)年 | 生活困窮者自立支援法施行に伴い年齢の上限撤廃
女性を中心にした居場所「編みカフェ」をはじめ |
| 2016(平成27)年 | 夜の居場所(食事付、学習支援)をはじめ |
| 2017(平成29)年 | 女子の居場所の定期化「びあっとカフェ」へリニューアル |
| 2018(平成30)年 | おたまじゃくしプロジェクト開始 |
| 2019(令和1)年 | 渋谷区立代々木中学「シブヤ科」に協力 |
| 2020(令和2)年 | 新型コロナウイルス感染下の福祉活動応援として公立中学校内に居場所
を開設(代々木中学校ピアサポート学習開始) |
| 2021(令和3)年 | 2校目となる校内居場所を開設
広尾中学校アフタースクール開始 |



日々のこと
将来のこと
一緒に考え
一緒に進もう

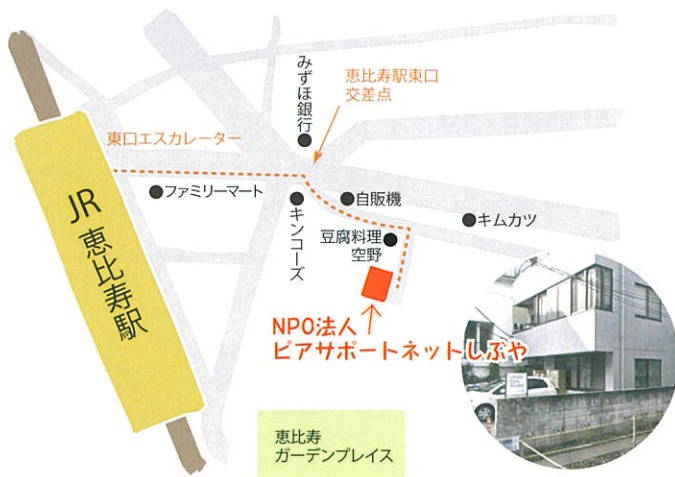
お問い合わせ・ご相談

名称 : 特定非営利活動法人ピアサポートネットしづや
所在地 : 東京都渋谷区恵比寿 4-7-6 KTビル201
電話・FAX : 03-6459-3848
ホームページ : <https://peersupport.jp>
メール : info@peersupport.jp
受付時間 : 平日 午前10時から午後4時
定休日 : 土曜 日曜 祝日 夏季・冬期休暇



事務所へお越しの方

JR恵比寿駅東口より徒歩4分
東京メトロ日比谷線恵比寿西口より徒歩7分



このリーフレットは 令和3年度(補正予算)
独立行政法人 福祉医療機構 社会福祉振興助成事業を受けて製作しました。



ピアサポ

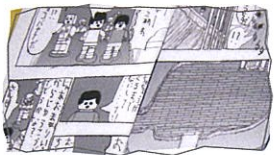
NPO法人 ピアサポートネットしづや

十人の関係で、親子に元気を



自立応援プログラム

本プログラムは、当法人の特徴であるピアサポーターと呼んでいる支援員を配置し、親や先生との上下（タテ）の関係、同級生との並列（ヨコ）の関係とは違う、ナナメの関係で、本人とその家族への伴走、寄り添いなどを行っています。



相談 ※

来所による対面での相談を原則とし専門相談員が対応します。本人の現状等をお聞きし、支援方法や家族の対応等を一緒に考えます。



訪問・外出同行 ※

不登校、ひきこもりの子ども・若者の自宅などに訪問し、本人やご家族とかがわかります。本人との信頼関係が深まるなかで、自宅以外の場所へ行ってみることもあります。



また、以前よく行っていた場所への再訪や、買い物や映画等と親と行くのは嫌、などの声にこたえています。

まずはメールで、気持ちを伝えて



info@peersupport.jp

学習

本人の希望や状況に合わせて、学習をはじめることができます。小中学生の学力の補充や学び直し、高卒認定や通信制高校や大学でのレポートのサポート、パソコンなどの資格取得なども行っています。



社会参加 ※

地域団体や、協力・受入企業等の力を借りて、ボランティア活動や就労に向けた研修、職場見学・体験、内職的な仕事や単発・短期バイトなどの社会体験をサポートしています。



家族支援 ※

ご家族に向けて、個別相談と親の会（家族会）を行っています。個別相談では、お子様の近況やご自身の心待ち等の悩みや不安や、高校・大学進学等の将来についてなど、専門相談員が対応します。



親の会（家族会）では、年間登録を頂いたご家族対象に、親同士の交流会と学習会、セミナーを行ったり、連携団体のプログラムを紹介したりしています。

※「東京都社会参加応援事業」は、東京都在住の概ね15～64才までの人を対象として、ひきこもり等の状態にある若者の社会参加を応援する事業で、「訪問支援・相談」「自宅以外の居場所の提供」「社会参加への準備」の3種類のプログラムがあります。当法人は、3つのプログラムを実施する団体です。



このプログラムの対象外（東京都以外、年齢）の方は、自主事業として対応しています。

居場所 & フリースペース ※

ピアサポーターやボランティアとだけでなく、他者との適度な関わりや距離感を体感し、仲間作りや学びのきっかけづくりを行います。必要なときは職員等も相談を受けます。区内を中心に様々な居場所づくりを行っています。



居場所&フリースペースの主な6つの活動

- 1 事務所での活動**
くつろげる居場所づくりを目指して活動しています。
(都合により時短や休止の場合もあります)
日 火～金 午前10:00～午後4:00 場 事務所
- 2 公立中学校校内居場所**
学校内で放課後に、心を休める隙間のような居場所を目指して開設しています。
日 毎週1回 場 広尾中学校、代々木中学校
- 3 女子の居場所 ぴあっとカフェ～ここから～**
女子が安心して、ゆっくり過ごせる場所です。スタッフには親の会メンバーも加わっています。
日 月1回 場 事務所
- 4 親の会 ぴあっとカフェAOBA**
親の会メンバーが立ちあげた親の会です。
日 月1回 場 神奈川県横浜市青葉区
- 5 地域の居場所づくり 渋谷ファンイン**
渋谷の子どもたちが、自由に気軽にくつろげる居場所づくり・冒険遊び場を目指して活動しています。
日 毎週1回が基本 場 渋谷区上原、原宿、広尾、西原、代官山
- 6 夜の居場所 ずっとも食堂**
暖かい食事と、学習や友だちづくりができる、子どもがくつろげる夕方からの居場所です。
日 月1回 場 渋谷区大山町、幡ヶ谷、笹塚